

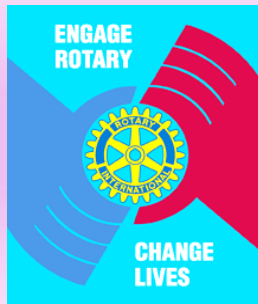
# CHIBA-HIGASHI ROTARY CLUB

地区テーマ

元気なクラブを目指して

## 第 994 回

2013. 10. 7



## Weekly Report

国際ロータリー会長 ロンD. パートン  
2790 地区ガバナー 関口 徳雄  
第3分区Aガバナー補佐 並木 鷹男

会長 吉田 宏一  
幹事 鳴海 寿裕

### 四つのテスト唱和

言行はこれに照らしてから



穴倉 寿夫 会員

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

### 本日のお客様

船橋西RC

相川 信善 様

### 会長挨拶

吉田 宏一 会長



皆さん、こんばんは。

9月9日のガバナー公式訪問、大成功で終える事が出来ました。皆様のご協力のお蔭です。本当にありがとうございました。

初めての「ディスカッション形式」でのガバナーと

のやりとりという事で、緊張しましたが、ガバナーから、「素晴らしい活動計画書だね。姉妹クラブ2つもやってるの？すごいね～。恩寵園との交流。立派だね～」とのお言葉をいただく事が出来ました。今日まで当クラブを築き上げてきて下さった先輩方に、深く感謝申し上げます。

30日の炉辺会合では、吉田朋令研修委員長を中心に、中身の濃い勉強会が出来ました。

そして、いよいよ、今週末から、五福、ナムソルの方々が来日されます。

心からの「おもてなし」をしたいと存じます。皆様のご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

以上でございます。ありがとうございました。

### 幹事報告

鳴海 寿裕 幹事



- 若潮RC提唱のボウリング大会が、11月1日にありますが、当クラブからの参加が現在4名です。7～8位を予定しておりますので参加できる方がありましたらお願いします。
- 11月22日の第3分区Aのゴルフコンペ、現在申し込みが3名ですのであと2名ほどお願いします。

## 今月の祝い

### 誕生日祝



穴倉 会員 曾我 会員

### 結婚記念日祝



高山 会員 穴倉 会員 千田 会員

## 委員会報告

### 社会奉仕委員会

### 千田 委員長



急なことですが、明日長らく放置状態でした千葉駅前花壇の撤去を行います。お時間の取れる方がございましたら、お手伝いしてくださると助かりますのでお願いいたします。

### 交換留学生対応委員会

### 穴倉 委員長



坂本大樹君からのレポートが届きましたので報告いたします。

### 学校の状況

先週の金曜日で”First 6 weeks”が終了しました。数え方は違いますが、日本の高校で言う学期と似た区分のことです。当然のことですが授業が進むにつれ、難易度も増してきています。具体的には数多くのエッセイや宿題や小テストの多さです。

(中略)

来週からまた次の6週間が始まるので引き続き集中していきます。

また、授業以外の面においてはクラブ活動が始まります。まずは Interact Club、HOSA Club に所属する予定なのでボランティア活動、多数のイベントに参加する機会が得られると思うので、積極的に参加していきます。

### 家庭での生活状況

ホストペアレンツは2方とも仕事の関係上一日中忙しいので、朝食、昼食、夕食とも自分たちで用意します。朝は時間がないので基本的にはシリアル、ベーグルを食べます。昼食に関しては、その日の前日の夜にランチボックスを作って持って行くか、もしくはスクールランチ(基本的には\$2.50)を取るかです。

### 見学・旅行等

Austin (Sep.2.13)(ホストシスターがテキサスユニバーシティの寮で生活しているので、家族と寮を訪れ、施設見学をしました。

### 最近、感じた事

3週間前ほどにカウンセラーのランディー様のご自宅に招待していただき、夕食を取りながら様々な話をしました。その時に、ボランティア活動があれば是非参加したいという旨伝え、教会の関係もあり

ランディー様と奥様はよくボランティア活動に積極的に参加されているようで、一緒に連れて行ってくださることになりました。家を持っていない4つの家族にいくつかの周辺の教会が週ごとに部屋と、食事の提供をしているようですが、今週がランディー様が普段利用している教会の週だったので、教会と一緒にいき、夕食と朝食の準備、また子供達と話したりし遊んだりしました。

(中略)

アメリカでは、個人もちろんですが、教会、学校(Interact Club など)、団体を通して規模の大きい活動を行っていて、参加できる機会が比較的多くあるのでできるだけ参加していきたいと思います。

## セミナー報告

米山記念奨学会セミナー

吉田 会長



8月25日日曜日、神田委員長がお仕事の為、代理で「米山記念奨学委員長セミナー」に出席してまいりました。

本当に素晴らしいセミナーで、感動的でありました。中でも「駐日韓国大使」のDVDには心を打たれました。

駐日韓国大使は、米山奨学生だったのです。大使が留学生として日本に居た頃、今と同様に日本と韓国の関係は決して良くなかった。大使は、「どうして韓国人の自分に奨学金をくれるんだろう。日韓関係がこんなに悪いのに。よねやまは、ロータリーは、なんて素晴らしいんだろう。必ず日韓の架け橋となって、日本に恩返ししよう」と決意し、猛勉強して駐日韓国大使となられたそうです。

米山は、いわゆる“苦学生”の為のものではありません。将来有望な優秀な外国人留学生に奨学金を

渡す事によって、日本と母国の架け橋となってもらう為のものです。親日家の学生を育成する事で、日本と世界を結ぶという、民間最大の国際奨学事業であります。

選考の試験は、平等厳正に行っている為に、どうしても優秀な学生が多い、中国、韓国、台湾の学生が大半を占めてしまうとの事です。

年間700人の学生を「寄附金」のみで支えており、今は、13億円(ピーク時は15億円だった)でやりくりしています。

関口年度は、千葉で23名。継続が6名いるので、新規は17名、との事でした。

米山記念奨学会への寄付金は、税額控除が受けられます。更なるご寄付を何卒宜しくお願い申し上げます。

ロータリー情報研究会

加藤 P P



9月1日猛暑の日でありましたが、鳴海幹事と二人で参加いたしました。

ロータリー情報研究会は昨年まで何年かは分区ごとに開催されておりました。今年は関口ガバナーの方針で地区一括になりました。このセミナーは1985年市原RCの斎藤博DPGが提唱し、ロータリー歴の浅い方に決議23-34等、ロータリーの理念とはという教育をすること目的でした。また、この研究会はR1が提唱したものではなく、2790地区独自のものです。内容につきましては時のDGの方針で変わりますが、近年は分区ごとの開催でそれも薄れてきたようです。今年は基本に戻って地区全体で統一することになったようです。

さて、内容はというと二つの基調講演に対して、テーブルごとのディスカッション方式でした。テーブルは分区ごとに分かれテーブルマスターはそれぞれ

のAGが勤めました。

基調講演の一つは杉木DPGによる

「ロータリーにおけるエポック・メイキングな事柄」

もう一つは白鳥DPGによる

「人生を豊かにするロータリー」

二つの基調講演に基づき共通テーマとして、「会員増強の意義について」サブテーマとして「例会の重要性について」この二つのテーマについてディスカッションが行われました。

それぞれ40分の時間でありましたが、やはり会員増強が中心となりました。主な意見としては

- ・ 会員増強の本音として増やさなければクラブ運営に支障が出る。
- ・ 古いクラブでも蓄財を消耗している。
- ・ 例会の重要性については、各クラブそれぞれ内容、進行については異なるので参考になった。

各クラブ個性があるので見習ったらよいと思われることもあり、このようなセミナーでは何か一つでも自分たちのプラスになるものを持ってこることが、重要だと感じました。詳しい内容は後日まとめが出るということでありました。

今回のセミナーはいつもより内容の濃いセミナーだったと思います。

## 五福RC来日・ナムソルRC

10月12日～17日



詳細は後日

- 創立：1991年1月21日
- 認証：1991年3月6日
- 例会場：ホテルニューオータニ幕張
- 点鐘：毎月曜日 18：30

事務局：千葉市稲毛区穴川 3-5-27 上総ビル 303  
TEL 043(251)2790 FAX043(251)2726  
Email：chiba-higashi\_rc@jazz.odn.ne.jp  
URL：http://www.chiba-higashi.jp/

発行 千葉東ロータリークラブ 会報委員長 小沼 和浩

## ここにBOX

宍倉会員

誕生日と結婚祝のダブルのお祝いをありがとうございます。ちなみに、年齢は満63才、結婚は38年目に入ります。これからは、一日一日を大事にしていきたいと思います。

曾我会員

誕生プレゼント、ありがとうございます。

飯田会員 . . . . .

田中会員 . . . . .

鳴海幹事

涼くなって来ましたから、皆様健康には気をつけて下さい。

千田会員

15回目の結婚記念日？

まだこれといってお祝いをしていないので今年こそは！

男ばかりの家族ですので、お花がとても我が家にはひきたちます。ありがとうございます。

計 35,000 円

累計 451,600円

みんなに  
豊かな人生を